

Thank you



京都女子大学 × UR

洛西NT団地リノベーションプロジェクト
STYLE 2019



懐かしいけど、新しい。

緑あふれる団地“洛西ニュータウン”

京都市街中心部より約10km。豊かな樹々に囲まれたこの場所に洛西ニュータウンはあります。その中のひとつである洛西新林団地は建設から40年が経過し、いま新たな時代のニーズに応えるための試みが必要とされています。



京都女子大学×URについて

「京都女子大学×UR 洛西NT団地リノベーションプロジェクト」は、賃貸住宅に若者ならではの新しい発想や女性らしい視点を取り入れることを目的に、2013年にスタートしました。今年で4回目を迎え、これまでに14プラン77戸を供給してきました。

設計コンペを行い、特に優秀な作品として選ばれたプランがUR賃貸住宅で実現されました。選ばれた学生は実際の施工現場に足を運び、何度も打合せを重ねました。今回のSTYLE 2019ではこれまでのような間取り変更を伴うリノベーション部門だけでなく、間取りを変えずに床材や塗装を変更して住戸のイメージを一新させるインテリアコーディネート部門も新たに始まりました。今後も団地のさらなる可能性と新たな魅力を発信し続けます。

リノベーション部門

- ★オリジナリティある間取り
- ★ユニットバス完備
- ★便利で個性的な収納スペース

インテリアコーディネート部門

- ★斬新なインテリアデザイン
- ★広々としたLDK
- ★押入れの大収納あり



STYLE2019のあゆみ



改修前住戸見学

リノベーション対象住戸の見学を行いました。



コンペ発表会

それぞれのチームがプランについてプレゼンを行いました。



現場打合せ

実際の住戸に行き施工について打合せを行いました。

4月

5月

6月

7月

8~10月

12月

相談会

URの方々にプランについて相談し、アドバイスをもらいました。



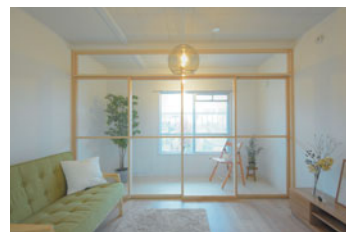
表彰式

コンペの表彰式が行われ、施工される住戸が決定しました。

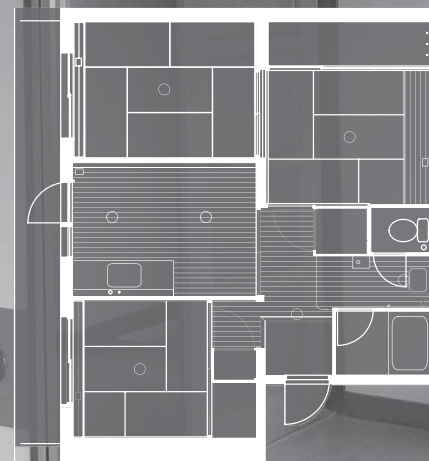


完成・お披露目

完成した住戸のお披露目会を行いました。



before >>



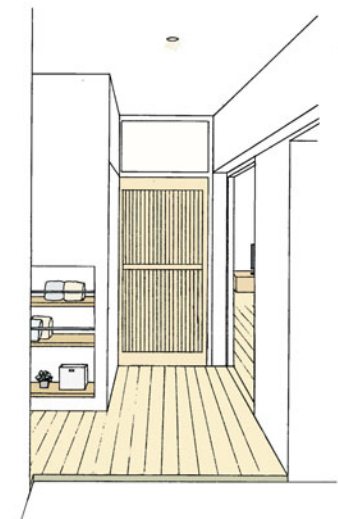
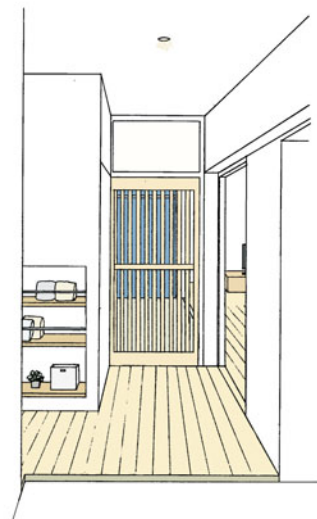
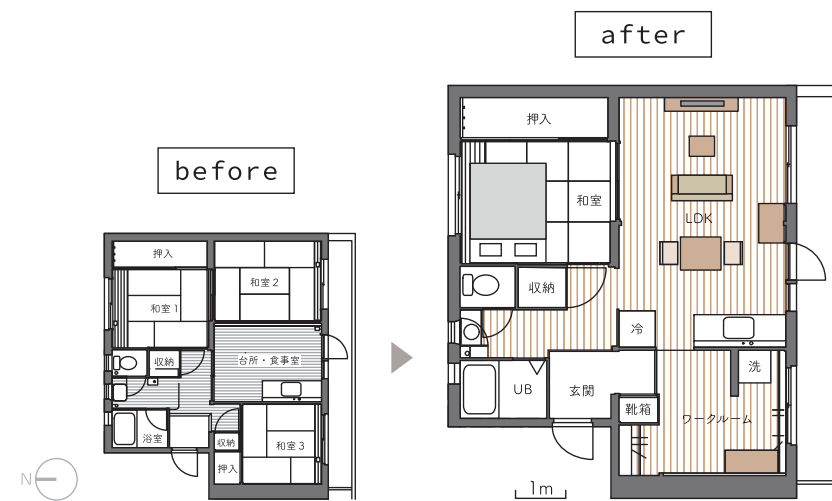


変化する暮らし

一日の生活の中、季節の変化の中、そして長年の暮らしの中でも、
住まい手にとって心地よい空間は移り変わっていきます。
どんな時も過ごしやすく、生活に寄り添える空間を提案します。

DATA

面積 47.51㎡
3DK ▶ 2LDK





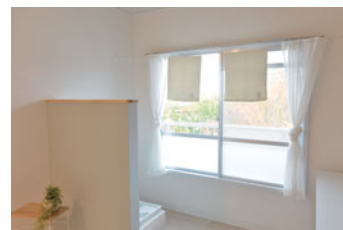
好きなものを
好きな場所に…



キッチンも
楽しく



ランドリースペース、
ワークスペースとして
活用する



扉を開け閉めすることで、
鏡の向きが側面から正面に変化する
ミラーキャビネット



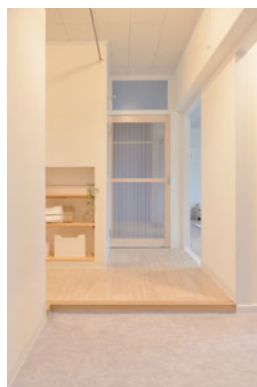
住まいのポイント『無双窓』

1 デザイン性

自由自在に格子の向きを変えることで空間のアクセントに。

2 機能性

光と風と視線を通しつつプライバシーを守ることができます。



plan
02



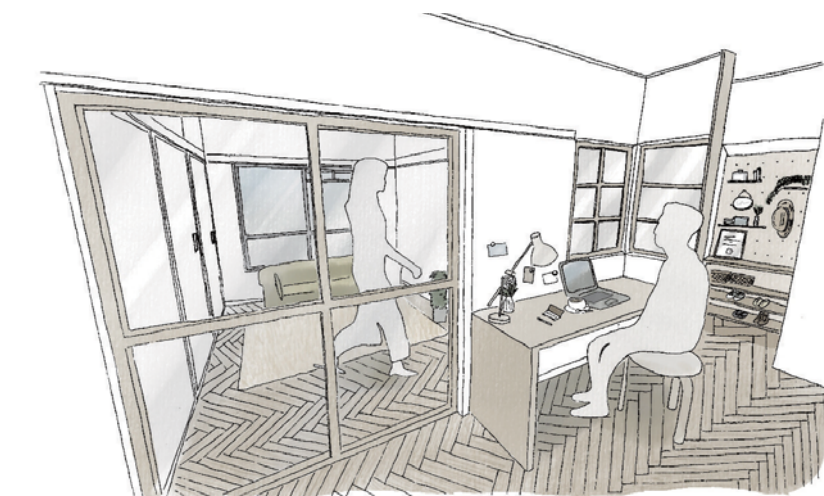
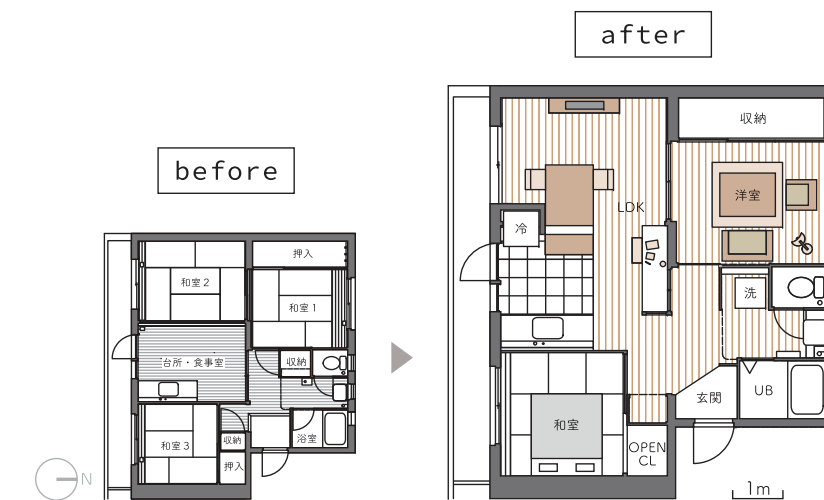
つなぐ内窓

空間をゆるくつなぐ内窓が、
光を届けながら家族の温もりを伝えます。

北欧モダンをイメージした落ち着きとゆとりのあるスタイリングが、
緑あふれる団地でのゆるりとしたスローライフを叶えます。

DATA

面積 47.51㎡
3DK ▶ 2LDK





住まいのポイント『内窓』

1 デザイン性

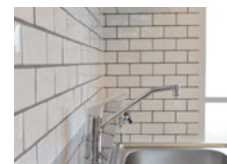
部屋の中心にある内窓は、
人と空間をつなぐアクセントとなります。

2 機能性

暗くなりがちな玄関に光と開放感を与えます。
帰宅すると家族と視線を交わすことができます。



自分好みに飾れる
有孔ボード



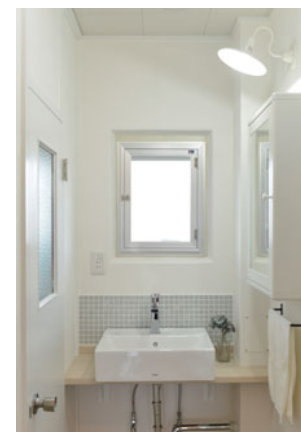
2人でも作業できる
開放的なキッチン



透明な引き戸を用いることで開放感のある空間に
隣の部屋と連続させて様々な使い方が可能



清潔感のある
洗面台



コートもかけられる
オープンクローゼット



メモを貼り付けられる
マグネットウォール





plan
03

インナーバルコニーのある暮らし

趣味を楽しむゆとり、家事のゆとり、心のゆとり。

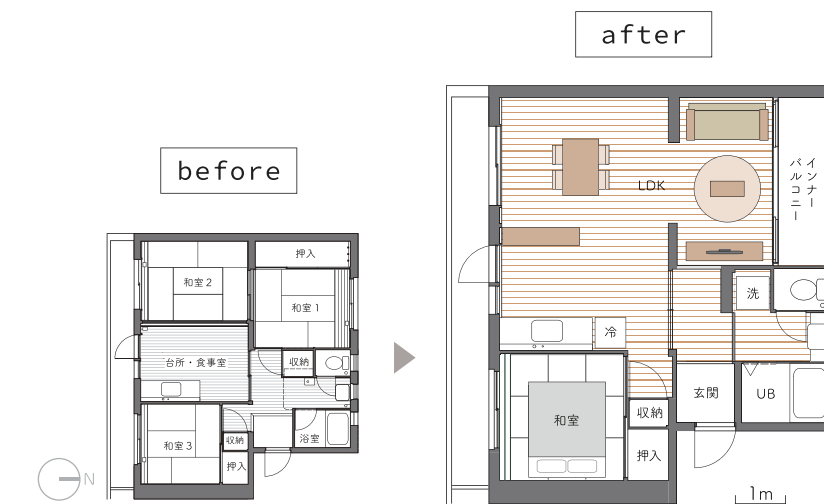
インナーバルコニーによって、ゆとりある暮らしを叶えます。

団地の緑、自分らしさを最大限に暮らしに取り込むサービス空間となり、
団地の良さをさらに引き立たせます。

DATA

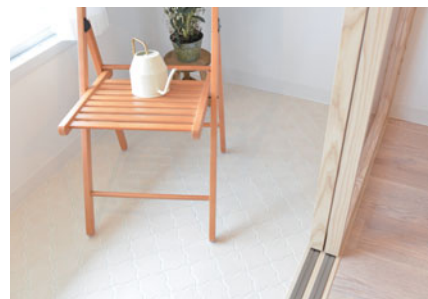
面積 47.51㎡

3DK ▶ 1LDK+インナーバルコニー

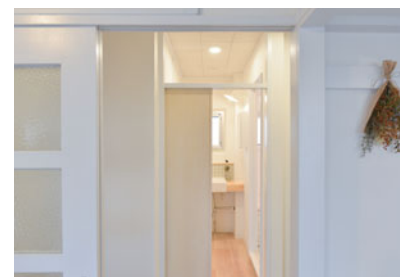




洗濯ロープで
室内干しも



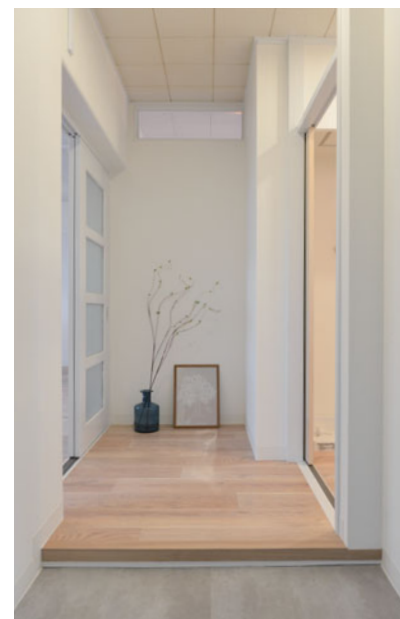
明るく広く魅せる
タイル柄



広々としたLDK



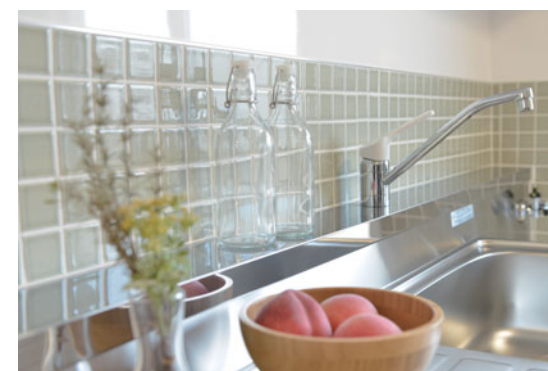
明るい玄関スペース



麻畳を取り入れた
温かみのある和室



統一したアクセントカラーの
水回り



住まいのポイント

『北側に面するインナーバルコニー』

1 デザイン性

部屋に奥行きを与えるだけでなく、北側からの自然光による柔らかな光を取り込みます。

2 機能性

二重サッシの役割を果たし、夏は開けて涼しく、冬は閉じて暖かくと断熱効果も期待できます。



趣味、くつろぎの空間
として楽しむ





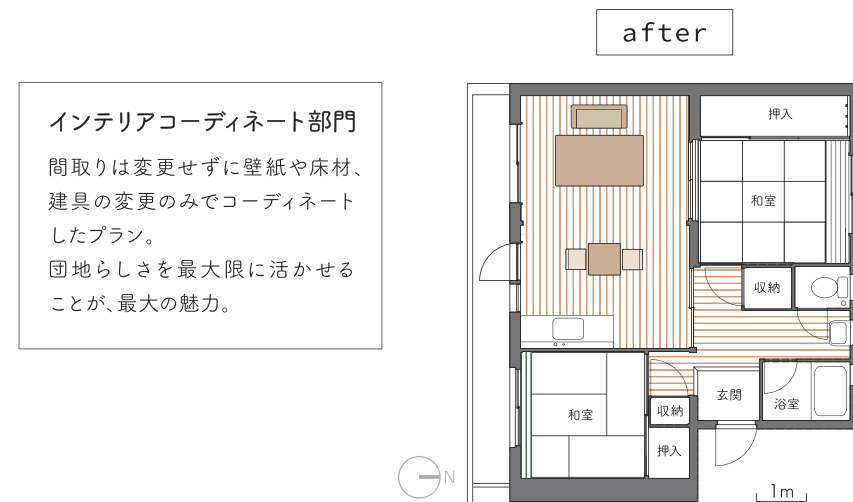
古きよきもの

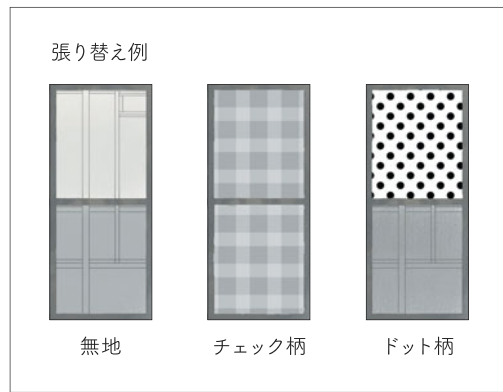
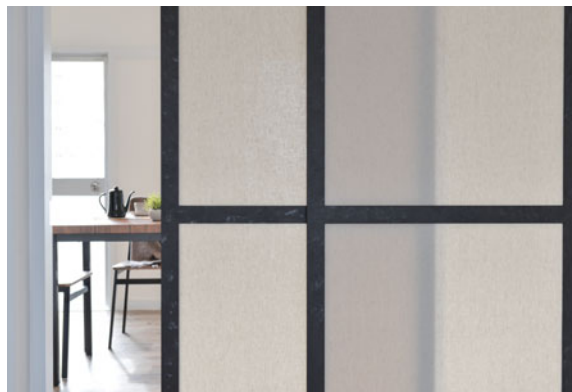
団地には豊かな緑、住民同士のコミュニティ、家族との近い距離など
団地ならではの雰囲気があります。

団地リノベーション×ヴィンテージ というテーマで古きよきものを
大切にする、おしゃれでかっこいい暮らしを提案します。

DATA

面積 47.51㎡
2LDK





『布框戸とアイアン塗装』

布 框 戸 戸を閉めていても隣の部屋の音や気配を感じられます。布は張り替えることができます。

アイアン風 アイアン塗装された戸が部屋のアクセントに。



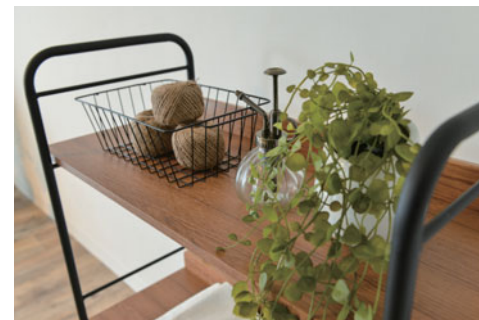
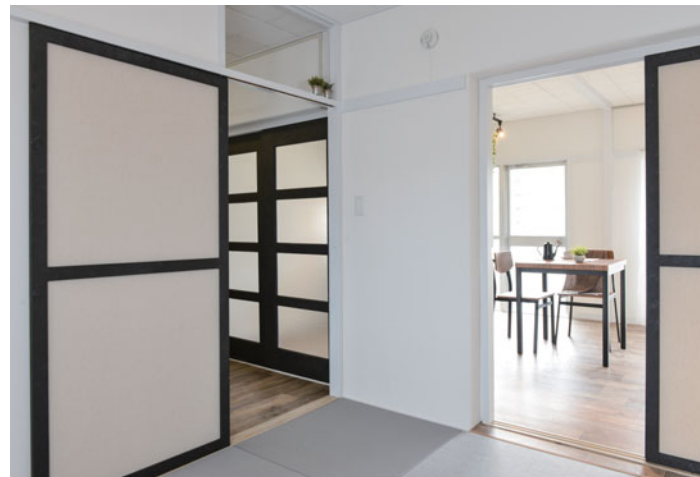
ライトはもちろん
グリーンや雑貨を
つるすことも



ブラックとホワイトを基調とした
ダイニングキッチン



洗面所
タイル風×グレー
スタイリッシュな空間に



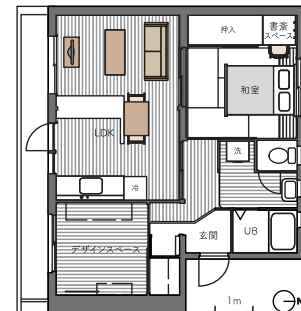
ゆっくりコーヒータイム

特別賞作品

「暮らしをデザイン」

梅田穂香 久保田美穂

変化する居住者の生活スタイルに合わせて、部屋も自由自在にデザインできる空間を提案します。

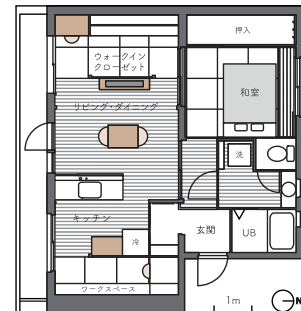


point 可変性のあるデザインスペースや既存の欄間を活かしたLDK等。既存の物を活かし、住み手に合わせ加えることで自分らしく暮らすことができます。

「ゆるりにつながる家」

山下礼 山本花歩 渡邊菜月

家族の時間も自分の時間も大切にしながら、住む人がその時一番心地よい距離感で過ごすことができる暮らしを提案します。



point ゆるくつながるオープンキッチンのLDKをメインに、スムーズな家事動線を考えた間取りと各所に必要な収納を確保したところです。

「ゆったり×コンパクト」

伊藤穂花 小岩井遥香

団地の魅力であるコンパクト性を活かし動線計画にこだわりつつ、広々とゆったりした空間での暮らしを提案します。



point 玄関とキッチンを直接つなぎ、土間・パントリー等の収納や作業台として使えるカウンターにゆとりをもたせました。

「to live high」

谷あかり 福田紗和子

従来の間仕切りを取り去ったワンルームでの一人暮らしの新たな住まい方、新たな贅沢さを提案します。



point 生活上での無駄を省き、身支度や食事を1つの空間で行えるよう設計し、無駄のない動線計画を目標としました。

「衣がえる家」

永山嘉乃 花本果穂

建具の代わりに黒いパイプを用いることで、場面や個性によって自由に間取りを変えられるようにしました。



point 各部屋にパイプを設置しライフスタイルに合った使い方ができ、カーテン等で空間を仕切れば部屋にたっぷりの光が差し込みます。

「家族を想う暮らし」

西村知紘 山田結花

家族の生活をより豊かなものにするため、幸福度の高い北欧の住まい方「ヒュッゲ」を取り入れた暮らしを提案します。

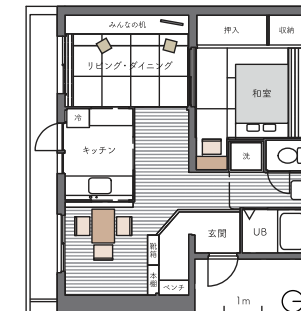
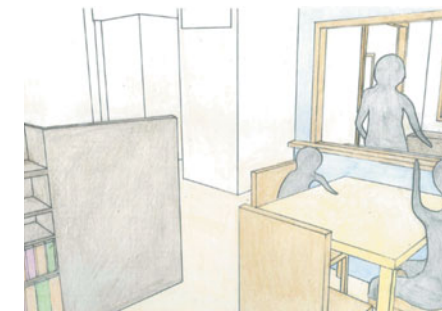


point 小上がりやパントリーを設け、プライベートな空間を確保しつつ、家族がお互いの存在を感じることができる空間をつくりました。

「つながる」

櫻坂友香 垣内ひかる

家族が自然に集まる空間を目指しました。大きな机や窓のあるキッチン、広々とした玄関で家族をつなぎます。



point 部屋の中心にあるボックスキッチンでLDKを区切りつつ、大きく開いた窓から常に家族の存在を感じることができます。



「変化する暮らし」

青木 みちる(4回生)
大槻 絢(4回生)

たくさんの方々のご協力のおかげで、プランを形にすることができました。貴重な経験をありがとうございました。



「つなぐ内窓」

奥谷 暁李(3回生)
佐野 優果(3回生)

思い描いた通りの内窓が完成して嬉しいです!たくさんの方が支えてくださり、お世話になりました。ありがとうございました。



URリノベーション部門担当

小田 納緒さん
三浦 茜さん

より良いプランを目指みんなで悩み考え抜いた末、完成した時はとても嬉しかったです。貴重な体験をありがとう!



URインテリア コーディネート部門担当

大内 直彦さん
関谷 朋子さん

想いを一つに住戸を作りあげるモノづくりの面白さを再認識させてもらいました。布框戸がどのように使われるのか非常に楽しみです。

私たちが設計しました!



「インナーバルコニーの ある暮らし」

弘井 双葉(3回生)
村上 萌々子(3回生)

たくさんの方に協力していただき、納得のいく住戸ができました。完成した時の喜びは今でも忘れられません。ありがとうございました。



「古きよきもの」

奥谷 暁李(3回生)
佐野 優果(3回生)
永山 嘉乃(3回生)
花本 果穂(3回生)

扉の塗装を職員のみなさんも一緒に試行錯誤していただき、おかげさまでイメージ通りの住戸が実現できました!ありがとうございました。



URリノベーション部門担当

宮迫 裕介さん
岡田 佳穂里さん
小林 瑞季さん

今回は、洗面器や照明など設備関係まで真剣に検討していただきました。この経験が、今後のみなさんの糧となれば幸いです。



JS施工担当

張本 哲泰さん
松島 直輝さん

初めて使用する材料や施工方法にもみなさんとアイデアを出し合いチャレンジする事で、想いの詰まった住戸を作れました。

thank you

お世話になった関係者の方々、ありがとうございました。

message

プロジェクトについて一言いただきました。



URプロジェクト担当者

プロジェクト全体のまとめ役として、コンペの準備や家具の手配、施工後のPR等、いろいろな形でサポートをしてくださいました。

(左から)奥野 知子さん/西山 亨さん/山本 俊夫さん



UR設計担当者

コンペ当選作品を施工するにあたって、社内調整等のサポートをしてくださいました。また、現場打合せでもこれまでの経験を生かしたアドバイスをいただきました。

(左から)岩本 浩樹さん/土井 睦浩さん/春名 淳一さん



URリノベーション部門設計担当者

毎回の現場打合せやメールでのやりとりだけでなく、見えない所でも私たちの案を実現するために全力でサポートしてくださいました。ストーリーブック制作でもお世話になりました。

(左から)小田 納緒さん/三浦 茜さん



UR西日本支社 新居田滝人支社長

今回も素晴らしい作品に出会えたことに感謝申し上げます。みなさんの新しい住まい方の提案は我々の商品づくりの刺激になりました。



京都女子大学 林忠行学長

学生さんたちは、自分の未来を思いつつ、家族の暮らしをデザインしました。これはとても貴重な経験ですね。



生活造形学科 井上えり子准教授

学生のみなさん、毎週の現場通い、よく頑張りました。この貴重な経験を将来の職業選択に活かしてください。



URリノベーション部門設備担当者

電気配線、照明の位置・種類・色味など私たちの気が付かない部分について、丁寧なアドバイスをいただきました。また、現場打合せの議事録を作成してくださいました。

(左から)岡田 佳穂里さん/宮迫 裕介さん/小林 瑞季さん



URインテリアコーディネート部門担当者

施工にあたっての疑問や不安に対して親身になってアドバイスをしてくださいました。私たちのわからなかった専門の知識などはとても参考になりました。

(左から)大内 直彦さん/関谷 朋子さん



URコミュニティ維持管理担当者

お父さん目線のコメントなど、お客様入居後の管理を踏まえて最大限提案通りになるように親身にアドバイスをしてくださいました。

(左から)野田 一博さん/山田 直史さん



JSプロジェクト担当者

施工の技術的な内容について丁寧に説明をしてくださいました。現場では、施工者としての経験を活かしてプランを実現するための改善案等の助言をいただきました。

(左から)高橋 美咲さん/染矢 知宏さん



JS施工担当者

イメージ通りに施工できるよう、試行錯誤をしてくださいました。細かい要望にも全力で応えてくださったことで、細部までこだわりの詰まった住戸が完成しました。

(左から)張本 哲泰さん/松島 直輝さん



URリンケージ担当者

これまでの様々なリノベーションで取り組んできた内容の工事費を整理してくださいました。相談会では実際に施工した時の課題等も示しながらアドバイスをいただきました。

(左から)吉岡 尚美さん/大谷 俊則さん/吉田 綾香さん



平野 愛さん

京女×URでお世話になっているカメラマンさん。各住戸のコンセプトを汲み取った、素敵な写真をたくさん撮っていただきました。



京都女子大学スタッフ

コンペから完成まで、プロジェクトが円滑に進むよう、様々な場面でサポートしていただきました。些細なことでもすぐに相談に乗ってくださり、いつも助けられていました。

(上部左から)植田真奈さん/小郷千晃さん
(下部左から)谷口友理さん/平尾沙季さん

編集後記

京女×UR STYLE 2019はいかがでしたか。
今回の住戸も多くの人に支えられて完成しました。
このストーリーブックは、感謝の気持ちを形あるもので伝えたいという思いで制作しました。
6人の思いが伝わっていれば嬉しいです。ありがとうございました。

制作メンバー 奥谷暁季 / 小笹日菜子 / 佐野優果 / 永山嘉乃 / 花本果穂 / 山崎百佳

京都女子大学×UR 洛西NT団地リノベーションプロジェクト STYLE 2019

対 象 物 件	「洛西新林団地」京都市西京区大枝西新林町4-5
京 都 女 子 大 学	http://www.kyoto-wu.ac.jp/gakubu/faculty/zokei/index.html
U R 都 市 機 構	https://www.ur-net.go.jp/west/case/kyojo/
発 行 元	UR都市機構西日本支社 〒536-8550 大阪府大阪市城東区森之宮1-6-85
発 行	2020年 3月

※本プロジェクトに関する詳細は、
左記のURLを御覧ください。

※本冊子に掲載されている図面及び写真は、生活スタイルをイメージしたモデルルームのものです。家具・什器・小物・一部照明は、標準の仕様には含まれていません。

※この冊子は、京都女子大学の学生が制作したものです。